

高知憲法速報

208 2009.9.2

発行;高知憲法会議事務局 088-872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

8・30 総選挙で自公連立政権崩壊

4年ぶりにやっと思われた総選挙で、小選挙区制の特徴である地滑り的な民主党の勝利、自民・公明与党の敗北で、政権交代が確実にになりました。憲法を守る勢力である共産党と社民党は現状維持で、今後の国民の運動が大きなカギを握ることになりそうです。

報道によると、改憲派の議員集団「新憲法制定議員同盟」(会長・中曽根康弘元首相)所属の衆議院議員は139名から53名に激減しました。「会長代理」の中山太郎、「顧問」の海部俊樹、丹羽雄哉、中川昭一、山崎拓、綿貫民輔、「副会長」の島村宣伸、深谷隆司、堀内光雄、「幹事長」の愛知和男ら「大物」議員が落選しました。自民党;122 39、公明党;1 1、民主党;10 9、国民新党;2 1、新党大地;1 1、無所属;3 2、計;139 53 この「議員同盟」は憲法審査会の始動を求める決議を挙げるなど改憲策動の推進部隊となってきた集団であり、今回の選挙結果は大きな打撃を与えました。ただ首相に予定されている鳩山由紀夫は「同盟顧問」であり、前原誠司など民主党幹部が同盟に参加しています。改憲の動きを許さない運動がますます大事になりました。(氏名敬称略)

リーフレット「比例定数削減の危険な狙い」

民主党は衆議院選挙のマニフェストで比例定数の80人削減を掲げ、自民党も50人削減を公約しました。選挙制度の議論の中で一気に比例定数削減の動きが強まる危険性があります。自由法曹団・前団長の坂本修弁護士が「比例定数削減の危険な狙い」という小冊子を発行しました。埼玉県「新座革新懇」発行。頒価は1冊300円、高知憲法会議でまとめて取り寄せます。

この秋の催し案内

落合恵子 講演会 9月13日(日)13:30~「女性が生き生きと働くことができる社会をめざして」
場所;男女共同参画センター・ソーレ
主催;高知県教組女性部 参加費;500円

落合恵子略歴;1945年生まれ、子どもの本の専門店「クレヨンハウス」と女性の本の専門店「ミズ・クレヨンハウス」主宰。著書「母に歌う子守歌 私の介護日誌」「絵本屋の日曜日」ほか多数。

映画「嗚呼 満蒙開拓団」羽田澄子演出作品

9月18日(金) 自由民権記念館ホール

前売り1000円(当日/一般1300円、高校生500円)

10:00~12:00、13:30~15:30、16:00~18:00、

18:45~20:45 の4回上映

満蒙開拓団とは、1931年の満州事変以後日本政府の国策によって中国大陸の旧満州、内蒙古に入植させられた日本移民のこと。1945年の太平洋戦争敗戦までに送り込まれた開拓団員は約27万人といわれている。しかしその内の約8万数千人が、ソ連参戦、日本の敗戦によって帰国できずに亡くなっている。

蓮池透 講演会 9月26日(土)午後2時から
「拉致問題解決のために」 主催;サロン金曜日
場所;人権啓発センターホール 参加費;1000円
蓮池透さんは北朝鮮に拉致されていた蓮池薫さん、

のお兄さんで、拉致被害者家族会の元事務局長です。現在は家族会とは一線を引いています。これまでの経済制裁等圧力一辺倒の強硬路線では解決にならないと考え始めたからです。拉致問題解決への考え方と方向性を探ります。

長編ドキュメンタリー映画「ひめゆり」上映

日時;10月4日(日) 10:00~12:10 映画

12:20~13:00 トーク 13:00~15:10 映画

場所;自由民権記念館ホール 前売り券;1000円

当日券;1500円 主催;女性「九条の会」高知
トーク;プロデューサー大兼久由美さん沖縄県出身
いかそう憲法9条・県民のつどい(仮題)

日時;11月7日(土) 午後1時半~ RKCホール

主催;こうち九条の会

講演;名古屋・中村ゆうじ弁護士

朗読;「戦地から土佐への手紙」高知ミモザの会

詳細については検討中です

平和のつどい 12月5日(土)

講演;有馬頼底 詳細はこれから

街頭宣伝署名について

9月5日(土)こうち九条の会 1:30~

9月19日(土)こうち九条の会、憲法会議合同

1:30~ どちらもグリーンロードにて